

(3) 会員へ無料で一斉配信できる「らくらく連絡網」

● 急な休講連絡に大変便利

「らくらく連絡網」は、携帯のメールを使って、休講連絡などを無料で会員に一斉配信できるものです。和歌山県のNPO法人ゆうゆうスポーツクラブ海南（以下、ゆうゆうSC海南）では、教室のほとんどで学校施設、公共施設を利用しています。そのため、学校側からの急な学校行事の変更連絡が当日に連絡が来る場合があり、クラブの連絡ツールとしてとても役に立っているとのことでした。

また、同じく和歌山県の、スプラウトスポーツクラブ和歌山（以下、スプラウトSC和歌山）では、屋外開催教室の雨天中止連絡などで多く活用されているとのことでした。

● 導入費・利用料なしで、電話連絡のデメリットを解消

当初、電話の連絡網を利用していた時期もありました。電話の連絡網では最初の方から最後に連絡するまでのタイムラグがある点、留守番電話のところでは連絡が伝わっているかどうか確認できない点などのデメリットがあります。

社会的な背景としても、連絡媒体が自宅の電話から携帯電話、携帯Eメールと変化してきていたこともきっかけとなり、クラブでは「らくらく連絡網」の導入を決意したとのことでした。

また、インターネットができる環境があれば、登録料、サイトの利用料など一切かかりません。導入費用は無料であり、登録を行えばすぐにでも利用可能なことも導入を決意した大きな要因でした。

● 事務局の負担軽減、ホームページでの広報にも活用

活用後の効果としては、携帯メールへの送信が簡易になり、事務局の連絡作業負担が軽減されました。上記で紹介したような事務連絡だけでなく、ホームページの新規アップの情報などを、「らくらく連絡網」を利用して連絡を行うことにより、広報にも役立っているとのことでした。

運用に必要なことは、インターネットができる環境と、メールなどパソコン操作ができる人材が居ればすぐにでも利用可能です。

● 登録の不便さ、長文には不向き

活用に際して問題となるのが、メール会員になって頂く会員の登録の不便さが気になるとのことでした。

登録後のメール送受信では、文字数の制限などがあるため、長文などの受信メールでは文章が途中で

切れてしまいます。続きの文章を携帯、パソコンでインターネットに接続し観覧しなくてはならない場合、別途個人負担の通信料がかかるため嫌がられる場合があるとのことでした。

また、登録の際の注意点として、携帯電話の設定でパソコンからのメールを迷惑メールとして受け取りできない設定になっている方の解除が、携帯電話会社によって方法が異なるため手間がかかる部分であるとのことでした。

●年代をみて電話連絡と併用中

ゆうゆうSC海南、スプラウトSC和歌山、共に登録の注意事項の紙面を作成し、登録の際の不便さの解消に努めています。

携帯をお持ちでない方や、携帯のEメールを常に活用されていない年代の方は利用が難しいため、電話連絡という方法と併用しながら行っているとのことでした。

しかし、今回取材させていただいた2つのクラブとも、多少の不便さはあるものの、このようなシステムが無料で利用できるのは有り難いと話されていました。

(南 由佳 和歌山県クラブ育成アドバイザー)

関連リンク：NPO 法人ゆうゆうスポーツクラブ海南 HP <http://www4.zero.ad.jp/you-you/>

関連リンク：スプラウトスポーツクラブ和歌山 HP <http://sprout.uijin.com/>

関連リンク：南由佳氏プロフィール紹介（ページ下段）
<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/30.html>